

おしゃべり通信

No. 226 H30.9.15 発行 如春会 浦田医院

～H29 年 4 月発行 日本小児科医会会報特集～

スマホパンデミック！③

＜スマホ社会の落とし穴＞

1. 現代文明の副作用？

私達が、快適に便利に過ごす為に努力して手に入れてきた現代文明。それは私達を幸せにする為の物である筈でした。そして私達は確かに何らかの幸せを手に入れました。しかし現在、その副作用と思われる事象が目につき始めた事に皆さんもなんとなく気が付いておられませんか？

1) ネット社会がもたらしている現代社会の事象

思想や考え方の問題は重要です。

昔から公平であるべき新聞にも右寄り・左寄りなど偏向が認められる事はありませんでしたが、イスラム国がインターネット（以下 IN）配信で流している思想やアメリカ大統領選でトランプ氏が流したというクリントン氏の SNS フェイクニュース報道の拡散速度は急速で、その影響は世界の隅々に（隣の誰かの心の片隅にも）誰知られる事なく忍び込んでいます。基本的な知識や常識が身につけていない者達には「それが本来正しいものであるのか？」という評価（批判＝正しく判断する事）も正しく下す事もできず、特に IN の中ではその関連サイトでどんどん炎上（エスカレート）していきばかりで、正当な評価や反論・批判にたどり着く前に偏った思想や考え方に取り込まれていく（洗脳される）人もいます。

IN 社会に参加するつもりなら、まず

- i) 現実の社会で一人前になって、
 - ii) いろいろな角度から広い見識を持てるようになり、
 - iii) 他人の批判を受け止められるようになって、
 - iv) 顔を合わせて、冷静に議論できるようになる
- べきなのですが、それすら理解できない前に「IN 社会に参入」しているのが今の日本の子供たちの現状だと認識しましょう。

それをする事によって何らかの危険を自分や周囲にもたらす可能性がある事には免許が必要です。例えば車を運転するには運転免許、銃を持つには銃刀法による免許、他人に何かを教えるには教員免許、医療行為をするなら医師免許証が必要であるのと同様と考えることができます。様々な危険をはらんでいる電子メディア機器を使いこなせることを証明する為に何らかの規制が必要と考えるのは、あながち間違いではなく、時に幼い子供であればあるほど絶対必要なことと言えるでしょう。

子供達に対してその免許を与える権限を持っているのは、現状「保護者」つまり、貴方です。

(以下次号)

(平成29年7月 S.URATA MD.)

平成18年度玉名市教育委員会主催 情報モラル推進事業研究報告

総責任者・指揮 石元啓也教諭(当時玉名市立大浜小学校勤務)

- ① 電子メディア機器や そこから得られる情報を扱う前に、日常生活の中のモラルや コミュニケーション能力を会得しておく必要がある。
- ② それは、特別な授業や教科の中にあるのではなく、家庭での朝の挨拶に始まる生活の中や、学校生活を含むありとあらゆる社会活動・教科・科目の中に存在している事に先ず大人が気付く、子ども達に伝える方法を模索すべきである。

子供にも「自分で気付く」「自分で考える」
「自分で変わる事ができる」
そういう「権利」や「義務」がある事に気付かせよう！

感染症 up to date!

初期診断を慎重に！
水痘の病型が変わっています！

水痘（みずぼうそう）②

予防接種が開発され、平成に入ると処方薬も開発・処方されるようになり、水痘も完全制覇できるようになったと思われたこともありましたが・・・、予防接種のための軽症化？ 予防接種を初感染として帯状疱疹化して発症？ そんな筈はないと言われてきたが、内服薬の影響？ それともヒトが変わったのか？ 原因は不明ですがともあれ近年、初診時にはまずは水痘とは思えない病型が見られるようになったことは事実であり、成人でも同様に典型発症ではない（亜型）散発例が見られますので、ご注意ください。

今現在、玉名市某小学校で亜型と思われる水痘小流行が見られます。「典型でない水痘がある」ことを念頭に置いて、発疹を伴う疾病の病初期には 発疹自体を全身疾患の一部と捉え、また「水痘」も念頭に置いて経過観察する知恵が必要です。

①初発の発疹が腹壁ではない。顔に出たり、片方の腕から始まったり。(帯状疱疹型?)

②手足口病の硬性丘疹にそっくり

③ダニに刺されたように真っ赤でかゆみが強い。 等

(H30 年 5 月 S.URATA MD)

“子ども・若者とメディアを考える会”

期日：平成30年10月19日(金)19時～

場所：玉名市保健センター

内容：「母子保健包括支援センター」について

「子ども虐待対応委員会の設立」について

講師：玉名市保健センター 保健予防課